



# 市議会だより



炎天下にも負けず！ワッショイ！（鹿島台わらじパレード）

6  
月  
定  
例  
会

## 主 な 内 容

- 一般質問（早期復旧・復興等）……………2～9ページ
- 平成25年度一般会計補正予算を修正可決 ……10～13ページ
- 会派・特別委員会活動報告 ……………14～16ページ

# 一般質問



市政に対する一般質問は、6月21日、24日、25日（3日間）の日程で、議員定数34人中、29人が市長の見解を問いました。要旨は次のとおりです。



高橋 憲夫

## 大崎市流の アベノミクスは

**問** 一の矢は、合併の基本に返ることだ。古川地域中心部の活性化に、新図書館建設は重要と考えるが。

**答** 先進地視察の結果、魅力的な図書館建設で十分な集客が確保できると考えている。

**問** 二の矢は、ICT活用のまちづくりだが、考え方は。

**答** 総務省予算7千570万円、高齢者住宅に見守りセンサーも含め、WiFi環境整備

の実証実験を街なかで行う。

**問** 三の矢は、働く場所の確保として条例を制定し、新エネルギー産業推進に取り組みべきではないか。

**答** 条例の制定も、姿勢を明らかにする重要な取り組みだ。方向性を見きわめつつ、議論を深めて検討する。



豊嶋 正人

## 子宮頸がんワクチン接種 を中止する考えはないか

**問** 子宮頸がんワクチン接種後に、長期的な痛みやしびれを訴える人が相次いでおり、厚生労働省は一時的に接種の勧奨（対象者に個別の案内）を控える勧告を出した。これまで延べ865万回接種され、1千968件（うち重篤358件）の副反応が報告されている。接種を中止すべきではないか。

する文書を接種前に読んでいただき、理解の上で接種していただいている。

**答** 被接種者への情報提供資料として、効果と副反応に關

今回の勧告に基づき、市では医師会及び関係医療機関への周知、接種対象者へのはがきなどによる個別通知の一時中止の措置をとった。中止ではないので、希望者への接種機会の確保は図る。今後も、市民の安全と不安解消に努めたい。



ICT……………2ページ  
情報通信技術の略。情報通信（IT）に通信コミュニケーションの概念を加えたもの。ITとはほぼ同義語。

WiFi……………2ページ  
無線通信を利用したネットワークである、無線LANの規格。この無線LANを使用して、インターネットに接続する方式。

6次産業化……………3ページ  
農林水産業の分野で収穫・漁獲（第1次産業）、加工（第2次産業）、流通・販売（第3次産業）まで手がけることで、経営体質強化を目指す経営手法。

ラムサール条約……………4ページ  
湿地の保護と利用管理を目的とした国際条約。正式名称は、「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」。  
大崎市では、蕪栗沼・周辺水田（2005年）、化女沼（2008年）が登録。



遊佐 辰雄

## 向山地区への 産廃施設設置問題

**問** 向山地区産廃施設建設設計画は、断固阻止すべきである。今回は見送るとの報道だが、

今回は見送るとの報道だが、

- ① 経過と見通しはどうか。
- ② 農業振興地域の継続性は。
- ③ 地域住民の真意の把握は。
- ④ 向山地区の振興策は。
- ⑤ 水源保護条例などの検討は。

**答** ① 報道のとおりだ。今後

も市の見解に変更はない。

② 継続を考えている。

③ 市としては把握していない。

④ 農業振興策を中心に検討し、住民とも相談したい。

⑤ これからも検討する。

### 花洲山の登下山道整備と ゴンドラリフトの活用を

**問** ① 登下山道の整備は。

② ゴンドラリフトの活用は。

**答** ① 案内看板を整備し、森林管理署と協議したい。

② 国・県と相談してみたい。



三神 祐司

## 農業振興 6次産業の 振興と支援策

**問** 国内農業が、TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）交渉参加問題で大揺れに揺れているとき、安倍内閣は成長戦略の中に「攻めの農林水産業」、「農業・農村所得倍増計画」を打ち出した。

それは、農地集積を高める規模拡大と、農畜産物を加工販売へと進める6次産業化の2つの柱だ。その6次産業化への本市の誘導策、支援策を伺う。

**答** 6次産業化に基づく事業計画の認定件数は、現在8件である。

また、支援策として大崎市雇用創造協議会におけるセミナーの開催、食品加工分野の商品開発にはチャレンジ企業支援補助金がある。

今後、意欲のある農業者や企業が知識や理解を深め、事業化を促進できるよう努めていく。



農産加工施設「田尻もち工房ふっくら」



山村 康治

## 道 路 整 備

**問** 田尻地区公民館前の市道田町・太子堂線は交通量が多く、事故発生の危険性が高い。歩行者の安全確保のため歩道を設置すべきでは。

**答** 道路南側の側溝にふたかけをしても、路肩付近には花壇や生け垣があるため、関係者と協議しながら検討する。

**問** 県道古川登米線の馬放と長岡針間には歩道がなく、自転車や歩行者にとっては、大

変危険である。県と協議を進め、整備を促進すべきでは。

**答** 中高校の通学路でもあり、県土木事務所長とも危険性を再確認した。「宮城県社会資本再生・復興計画緊急アクションプラン」に組み入れ、整備を促進していく。

### 掲載以外の主な質問項目

- ・ 田尻小学校南線の舗装整備
- ・ 県道の歩道復旧
- ・ 地域課題の経費増額



歩道のない通学路（県道古川登米線）



八木 吉夫

## 中心市街地 復興まちづくり計画

**問** 千手寺、横町、浦町、川端地区の再開発については、地域住民の意向を反映した大規模再開発が必要と思うが、所見を伺う。

**答** 千手寺地区周辺は、広域防災活動拠点として整備する予定であり、住民説明会を重ね、関係者の理解を得られる開発計画を行う。

川端地区については、緒絶川の観光資源を生かし、景観

条例を含めた勉強会や懇談会を開催し、統一感のある街並みや来訪者を引きつけるような修景整備を行いながら、地域特性を生かした開発計画を官民協働で進めていく。

### 掲載以外の主な質問項目

- ・ 新図書館建設
- ・ 観光戦略



加藤 善市

### 教育現場と教育委員会

**問** 教育現場では、先生たちが一生懸命子どもたちの教育に当たっている。

しかし、時には現場での意思疎通がうまくいかない例もある。教育委員会の対応を伺う。

**答** 新年度で、職員体制も新しくなったことから、改めて、状況の検証と確認作業を行っている。今後とも、これまで以上に

一人ひとりに応じた指導を行うよう意を用いながら、併せて保護者への対応にも十分誠意を尽くしてまいりたい。

**掲載以外の主な質問項目**  
・市民協働のまちづくりにおける市職員のあり方



鎌内つぎ子

### 看護師が集まる 新市民病院を

**問** 年次有給休暇の取得状況と、休暇のとりやすい環境を整備するため、看護職員の確保や定着に効果が高い対策である「夜勤専従、パートタイマー、短時間勤務導入」などは。

**答** 平均6日前後だが、昨年よりは増えた。今後、多様な勤務形態を導入する予定であり、改善に努めていく。

**問** 職務満足度調査の結果は。

**答** 今年4月、628人を対象に調査した。回収率は95・7%で、やめたい人は少なく、人間関係で悩んでいる人が多かった。

**問** 離職防止への取り組みは。

**答** 現在も実施している相談員の設置に加え、臨床心理士によるケアも考えている。



看護師募集看板



富田 文志

### ラムサールフェスティバルの再開と記念イベント

**問** 平成27年には「蕪栗沼・周辺水田」(田尻地域)がラムサール登録10周年、「化女沼」(古川地域)が7周年になる。節目の年に向けて、ラムサールフェスティバルの早期再開と記念イベントの開催に併せて、前年にプレイベントを行う考えは。

**答** ラムサールフェスティバルは、平成18年の第1回から平成22年までに5回開催され

たが、平成23年度は震災の影響で開催が見送られ、その後は開催していない。

本市の震災復興の取り組みや、今後の展望についての情報発信の機会として、再開に向け積極的に検討していく。

記念イベントは、大崎市合併10周年と震災後5年の節目とも重なるので、プレイベントも含めて行いたい。



再開が望まれる「ラムサールフェスティバル」



佐藤 勝

### 街なか再生と 幹線道路整備計画

**問** 街なか再生の基本である30年後の道路計画を見据え、①古川中央線の市役所前の変則交差点の面的整備と女子高通りまでの延伸、②市道小金丁南線の国道347号への接続、③駅から新図書館へのアプローチ道路の整備をすべきでは。

**答** 市役所周辺の面的整備を含め、新図書館と駅を結ぶアクセス道路の改良整備など、街なかの活性化につながるよ

う検討を進める。

### 霊園整備

**問** 市の霊園整備を早急に。大崎広域斎場基本計画の進捗を見据えて整備を進めたいが、遅れる見通しである。

**答** その間、希望者には琵琶原霊園(鹿島台地域)の紹介と新たな霊園整備の進捗を説明し、理解をいただいでいく。



齋藤 博

### 市公用車へ大きな市章・市名を標示しては

#### 県有地からの土砂搬出

**問** 市職員が関係する公用車物損事故の低減と、本市のPRを兼ねて、全公用車の左右両面に大きく目立つ市章を標示し、売り出し中のキャラクタ―「パタ崎さん」と併せて全国に大崎市を発信しては。

**答** 全公用車にはできないが、職員に自覚を促し、市のPRにもつながると思うので前向きに検討する。

**問** 県の三本木用地から沿岸部への土砂搬出の予定は。

**答** 県の三本木用地は、沿岸部への土砂搬出の候補地であり、土質検査中だとのことだが、決定はしていないようだ。また、音無地区については今後検討したい。



中鉢和三郎

### 空き家対策

**問** 過疎化、人口減少、地域経済の衰退などさまざまな原因で空き家が増加しており、周辺環境に悪影響が及ぶ事態となっている。特に、市街地や住宅地にある老朽化した大型建築物が危険である。

**答** 市として何らかの対処が必要であり、さらに空き家管理条例を制定するなど、鋭意取り組むべきではないか。

含め、他自治体の対処例を参考とし、何が出来るか検討したい。また、市単独では取り組めないものについて国へ働きかけるとともに、県や他の市町村との連携を検討したい。

**掲載以外の主な質問項目**

- ・ 中心市街地復興まちづくり計画
- ・ (仮称)大崎市協働のまちづくり条例



大型空き家 (鳴子温泉地域)



佐藤 和好

### 江合橋下流堤防の震災復旧工事と河川公園の存続

**問** 古川江合橋下流の堤防は兩岸で復旧工事が行われているが、遅れの理由と完成予定の見通しはいつ頃か。

**答** 堤防復旧工事は、管理者である国土交通省で行っている。また、同地内にある河川公園は存続の市民要望が多い。公園の復旧存続を求めるがいかがか。

また、震災後の資材や人手

不足で当初計画より6カ月の遅れとなっており、本年9月20日の工事完成を目標としているが、この間、大雨被害に対しては万全の備えで工事を進めたい。

なお、河川公園については、国交省との現地立ち会いの結果、復旧工事と存続を確認している。



復旧が待たれる堤防と河川公園 (古川地域)



関 武徳

### 中心市街地復興まちづくり計画の事業進捗

**問** 復興まちづくり計画の進捗と関係地権者の事業主体意欲を引き出すため、住民と行政の間に地元建築士会などの専門知見を有する方々に加わっていたら、街ながりが長年抱えてきた課題解決と、将来への可能性が広がる街区形成実現へ取り組むべきではないか伺う。

**答** これまで、市内宅建業界や建築設計業界、建築士など

の皆様から、まちづくりへの参考意見を伺ったことはあるが、復興まちづくり計画推進についても、建築士会などの専門的知見をいただき取り組んでいきたい。

**掲載以外の主な質問項目**

- ・ 産業振興計画推進における課題対応



後藤 錦信

### 鬼首に地域密着型 老人福祉施設の開設を

**問** 介護サービスの利用が日常生活圏内で完結するような仕組みを構築し、高齢者が介護を必要とする状態になっても、住みなれた地域で安心して暮らせる地域づくりを目指し、併せて雇用の場も確保される施設を鬼首地区に開設しては。

**答** 雇用の確保という有意義な面もあるが、医療との一体化や事業者の誘致、設置後の

事業運営などの検討が必要である。

「第6期大崎市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の中で総合的に勘案し、鬼首地区への設置を検討していく。

- 掲載以外の主な質問項目**
- ・ 国道108号整備促進(鬼首)
  - ・ 地域おこし協力隊の活用
  - ・ オニコウベスキー場施設改修計画



山田 和明

### 集中豪雨やゲリラ豪雨から 住民を守る対策

**問** 集中豪雨、ゲリラ豪雨に対する監視体制が強く望まれることから、職員による監視体制の構築について伺う。

**答** 職員の体制は、特に総合支所では人手不足のため、区長さん方に身の安全を確保した上で、可能な範囲で協力いただければと考えている。

避難誘導や河川の見回りなどは、日頃から訓練を積んでいる消防署、消防団と連携していく。

**問** 住民への適切で素早い情報提供について伺う。

**答** 市内一円を網羅するデジタル防災行政無線整備を、本年度から4カ年事業で推進していく。

災害情報手段としては、エリアメールの運用、「おおさきエフエム放送」が開局されたことから、災害時の緊急放送などについても協議をしていく。



青沼 智雄

### 市遊休地活用と 大型太陽光発電

**問** 全国各地で官民問わず発電所建設が続いているが、市の遊休地活用と民間支援策はどうなっているのか。

また、再生可能エネルギーの固定価格買取制度があるが、この制度を活用し、事業採算性の高い大規模太陽光発電事業を実施し、利益を公共施設の維持費に充用することを検討してはどうか。

**答** 太陽光発電事業は、再生

可能エネルギー固定価格買取制度の中でも売電単価が高く設定されている。

本市としては、地域活性化や産業振興の観点から、田尻地域の加護坊温泉さくら湯周辺市有地での事業化を検討し、事業提案型の事業者公募を行う予定である。



排水ポンプ施設 (鹿島台地域)



佐藤 弘樹

### 松山地域幼保一元化 施設建設事業

**問** 度々、質疑や質問を重ねているが、余りにも老朽化などで運営上支障がある2施設を、早期に幼保一元化施設として新設すべきではないか。

**答** 建設を早期に願う地元要望も踏まえ、事業変更に向けた政策調整を行っていききたい。

いよいよ鹿島台駅周辺整備事業が実施されるが、駅東西線の延伸など当初計画を予定した全体事業推進への考えはどうか。

**答** 今後は駅東西線も含め、まちづくりと併せた一体的な整備事業を別途構築していく。

### 鹿島台地域駅東 東西線整備事業

**問** JRとも協定締結に至り、

- 掲載以外の主な質問項目**
- ・ 三本木地域施設整備等
  - ・ 水道事業の土日対応



メガソーラー建設予定地 (田尻農村運動公園)



横山 悦子

## 松山保育所へ 幼保一元化施設へ

**問** 松山幼稚園、松山保育所ともに老朽化しており、地域住民から早期に幼保一元化施設の要望があるが、市の計画では松山保育所の大規模改修事業となっている。事業変更し、幼保一元化施設建設をすべきではないか。

**答** 市の計画では、保育所の大規模改修事業として、平成27年度に実施設計、28年度に改修工事の予定であるが、事

業変更の手続きを行いながら、事業年度の前倒しも含め政策調整を行っていく。

### 掲載以外の主な質問項目

- ・田尻大貫幼稚園の年少への給食
- ・ひとり親家庭への支援
- ・大崎市の内水対策
- ・公共施設のトイレ整備



相澤 久義

## 老朽社会体育施設の改修

**問** 三本木総合体育館は昭和53年開館、野球場は平成10年宮城国体軟式野球誘致に向け開場した。交通の利便性から市内外から利用者が増加し、経年劣化により雨漏りや練習中止になる。野球など野外競技ならわかるが室内競技の雨天中止は聞いたことがない。野球場は高校の練習や試合で県内外からの利用者もいる。防護柵劣化によるけがも心配

され、早急に改修すべきでは。各施設の建設年次や施設の傷み程度を確認しながら順次改修に取りかかる。建設年次の古い三本木総合体育館は最優先施設と考える。

### 掲載以外の主な質問項目

- ・特別支援連携協議会の目指すもの
- ・障がい者グループホームの開設計画推進の考え方



老朽化する社会体育施設（三本木地域）



相澤 孝弘

## 大崎市イメージキャラクター 「パタ崎さん」

**問** 「パタ崎さん」の目的と活動、費用はどのようなもので、PR商品の取り組みはどうか。

**答** 大崎市の全国的な知名度とイメージの向上を図るためのツールの一つで、これまで市内外のイベントに20回ほど出演している。活動範囲は主に仙台圏と首都圏を設定しており、各種イベントに登場させる。着ぐるみは県の市町村

総合補助金で作成、人員は国の緊急雇用創出事業を活用して雇用する予定である。市主催のイベントなどの出動機会を増やし、要請があれば関係団体のイベントにも参加し、市民の皆様と触れ合う機会を増やしていきたいと考えている。ロゴマーク、キャッチフレーズを商品に使用してもらったための仕様規定を作成中である。



「パタ崎さん」こんにちは！



大友 文司

## 震災後の道路整備

**問** 道路整備計画と現状について、新市建設計画に基づいた整備計画はどう進めているのか。

**答** 道路整備については、環状路線や狭隘路線などの整備を進めてきたが、震災復旧のため事業を一部休止し、昨年度より事業を再開したが遅れている。災害復旧事業は、原形復旧が原則で、側溝蓋の破損や流

れの悪い箇所は維持修繕工事で整備する。

**問** 生活道整備については、至るところで大震災による道路の傷みがある。マンホールと路面との段差も直っていないが、整備の見直しは。

**答** 補修をしても、時間の経過で新たにマンホールと路面の段差が発生している。パトロールを強化しながら早急な補修を実施していく。



氏家 善男

## 投票所の統廃合

**問** 投票所の統廃合について、その検討内容及び実施時期について伺う。

**答** 本市の投票区は、旧市町の投票区を引き継ぎ現在106カ所となっている。選挙人の数が不均等なことや駐車場、経費の削減などから、投票区は選挙人2千〜3千人を目安とし、市全体で50〜60カ所に統合したい。

また、実施時期は、できれば

ば秋の県知事選挙からと考えている。

### 掲載以外の主な質問項目

- ・汚染牧草の一時保管状況と検査
- ・側溝汚泥や家庭焼却灰の処理
- ・池月及び松山保育所の整備
- ・岩山分院への整形外科復活



只野 直悦

## スポーツを通じた 健やかな子ども達の育成を

**問** 本市の小中学生の体力と向上策について伺う。また、幼児期の体力づくりが重要であるが、現状はどうか。さらに、運動遊び事業やコーディネーショントレーニングを取り入れる考えは。

**答** 小学生は全体的に県平均

を上回っているが、中学生は

県平均を下回っている。今後、運動記録カードを全小学校に配付し、体力増進を図りたい。保育所や幼稚園では、リズム体操、玄米ダンベル体操など遊びを通して行っている。

兵庫県豊岡市の運動遊び事業は、大変効果的な活動として研究していく。また、スポーツが楽しい学校づくりも目指したい。



木内 知子

## 松山地域の幼保一元化 施設建設の早期実現

### 「醸室」への誘客を図る施策

**問** 本年6月1日、松山地域の総意として、幼保一元化施設の早期実現の要望書が提出された。これを受け、現段階での平成27年度実施設計、28年度建設工事の予定を前倒しで進めると明言できないか。

**答** 当初の松山保育所の大規模改修から計画変更し、政策調整に着手するが、地元の実態に沿える形で進めたい。事業年次の前倒しにも努めたい。

**問** 本年3月10日、醸室内にオープンした観光物産センターのまちの駅としての誘客促進方策は。

**答** また、施設の有効活用や施設利用者、来客者の声を反映する方法等の考えは。

**答** まちの駅の役割を周知させ、必要な方策は醸醸室や榊まちづくり古川と協議したい。



運動や遊びで今日も元気 (田尻すまいる園)



門間 忠

## 防災行政無線整備で 戸別受信機を

**問** 防災行政無線は、市内32カ所の屋外拡声器方式で実施される。遮音性住宅や、生活様式が多様化した現在、情報が届かなかつたり、騒音被害の発生が想定される中で、十分機能を発揮できるのか。

**答** また、鹿島台地域では、防災力を低下させないために、戸別受信機システムを継続すべきでは。

**答** 屋外拡声器のみならず、

相互通信機能を持たせることや、消防団などには携帯型の配備も行う。

難聴地域には、補完システムとしての戸別受信機も考えたい。

### 掲載以外の主な質問項目

- ・公園及び緑化樹木等の維持管理



新設が待たれる「松山保育所」





佐藤 清隆

### 中心市街地のまちづくり

**問** 新庁舎建設方針と周辺道路整備計画への考えは。

**答** 新本庁舎建設場所は、5地区を検討した結果「本庁舎北側第2駐車場を含む現在地」とした。

また、建設予定地は変則交差点が多いので、併せて道路整備も考えている。

**問** 病院跡地利用としての広域防災拠点計画の実現には、隣接地の取得が不可欠であり、

取得に当たっては「虫食的」であってはならないと考えるが現状は。

**答** 地権者30名の方々に説明し、大方の了解を得ている。

**問** 前年度の繰越明許費が、約53億円と膨大な額になっていくが、今年度中に遂行できるのか伺う。

**答** 今年度中に完了するよう鋭意努力する。



小沢 和悦

### 市民病院の高額な医療機器購入方法

**問** 平成24年度に、新病院で使う高額な医療機器の購入契約が9件締結されているが、1社からの参考見積もりがそのまま設計価格となり、契約価格に直結するようになっていた。

また、契約係長らが全ての機種につき、起案書で2社を指名しているが、根拠を示す資料や、「随意契約にしたほうが有利」としながら、それ

を証明する資料もないとのこと。契約等審査会はこの件で一度も開かれていない。

「選定チーム」のまともな会議録がなく、透明性もない。監査委員は知っていたのか。

**答** この6月、定期監査をしたが現在整理中だ。

また、合議をしていないのでコメントは差し控える。



佐藤 講英

### 待機児童対策

**問** 保育所の整備と待機児童の解消は、女性の結婚・出産と就労を両立させる可能性を高め、少子高齢化が進む我が国において、最も重要な施策の一つである。

行政と民間事業者が一体となって、潜在的な待機児童を把握し、保育所に入りたくても入れない待機児童を解消すべきでは。

**答** 今年度の待機児童は87名

と、解消には至っていない。平成20年の調査では、潜在的な待機児童は470人程度と見ている。

また、平成27年度までに「大崎市子ども・子育て支援事業計画」を策定するが、今年度中に子育てに関するニーズ調査を実施し、潜在的な待機児童の最新動向や保育需要を洗い出したい。



民間保育園（古川地域）

### 第2回定例会

傍聴人数  
**32人**

※ 様のお待ちしております。

### 第2回定例会

議会中継(LIVE)  
アクセス件数  
**1,170件**

### お詫びと訂正

5月1日発行の議会だよりにて誤りがありました。お詫びし訂正いたします。

◎議会だより第32号 (12ページ)  
意見が分かれた議案の賛否一覽中、議案第61号「生活保護基準と市民生活の擁護を求める意見書」の議決結果は否決です。

◎議会だより別冊第1号 (3ページ)  
新市民病院本院への交通アクセスの答で、「三本木・岩出山・鳴子温泉地域からは直接の乗り入れ」と記載しましたが、誤りでした。議会では、今後も直接の乗り入れについて要望していきます。



新市民病院の建設現場（8.1現在）

## 第2回定例会

## 平成25年度一般会計補正予算を修正可決

平成25年第2回定例会は、6月13日に招集され、6月25日までの13日間の日程で行われました。今定例会には、市長提出の平成25年度大崎市一般会計補正予算をはじめとする予算案4件、条例案11件、報告8件、その他5件及び議員提出議案3件が提出されました。

また、請願1件の審査も行われました。

このうち、請願第1号は否決され、議案第78号は予算が減額修正されたのちに可決、その他の議案は原案のとおり可決されました。

## 報 告

- 報告第12号 平成24年度大崎市一般会計繰越明許費繰越計算書  
総額52億5,386万7,000円を平成25年度に繰り越すもの。
- 報告第13号 平成24年度大崎市一般会計事故繰越し繰越計算書  
総額2億1,371万5,520円を平成25年度に繰り越すもの。
- 報告第14号 平成24年度大崎市市有林事業特別会計繰越明許費繰越計算書  
1,102万5,000円を平成25年度に繰り越すもの。
- 報告第15号 平成24年度大崎市下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書  
総額4億7,889万円を平成25年度に繰り越すもの。
- 報告第16号 平成24年度大崎市農業集落排水事業特別会計繰越明許費繰越計算書  
930万円を平成25年度に繰り越すもの。
- 報告第17号 平成24年度大崎市水道事業会計予算繰越計算書  
総額1億2,606万3,215円を平成25年度に繰り越すもの。
- 報告第18号 平成24年度大崎市病院事業会計継続費繰越計算書  
2億352万2,243円を平成25年度に繰り越すもの。
- 報告第19号 専決処分の報告について  
公の営造物の管理の瑕疵に係る和解及び損害賠償の額を定めるもの。

## 予 算

- 議案第78号 平成25年度大崎市一般会計補正予算(第3号)…**修正可決**  
(原案) 震災復興交付金基金積立金等14億7,906万2,000円を追加し、総額を641億5,651万8,000円と定めるもの。  
(修正案) 市道細峰轟線用地購入費100万円を全額減額し、総額を641億5,551万8,000円とするもの。
- 議案第79号 平成25年度大崎市下水道事業特別会計補正予算(第1号)…**原案可決**  
公債費等8億2,298万1,000円を追加し、総額を55億6,973万8,000円と定めるもの。
- 議案第80号 平成25年度大崎市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)…**原案可決**  
公債費等1億3,578万5,000円を追加し、総額を9億5,980万2,000円と定めるもの。
- 議案第81号 平成25年度大崎市水道事業会計補正予算(第1号)…**原案可決**  
管理職手当を8万円減額し、収益的支出予定額を36億5,989万2,000円に、企業債償還費等9,312万2,000円追加し、資本的支出予定額を18億3,796万4,000円と定めるもの。

## 条 例

- 議案第82号 大崎市新型インフルエンザ等対策本部条例…**原案可決**  
新型インフルエンザ等対策特別措置法の施行に伴い、新たに条例を制定するもの。
- 議案第83号 国有林野の有する公益的機能の維持増進を図るための国有林野の管理経営に関する法律等の一部を改正する等の法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例…**原案可決**  
法律施行に伴い、国営企業が存在しなくなることから、引用条例の整合を図るもの。
- 議案第84号 大崎市特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例及び大崎市教育委員会教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例…**原案可決**  
特別職の期末手当の削減を実施するため改正するもの。
- 議案第85号 大崎市一般職の職員の給与に関する条例及び大崎市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例…**原案可決**  
新型インフルエンザ等対策特別措置法の施行に伴い、国等の職員に対し新型インフルエンザ等緊急事態派遣手当を支給するため改正するもの。



議案第 86号 大崎市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例

…原案可決

人事院勧告に基づき、平成25年4月1日に昇給回復の対象となる職員を定めるもの。

議案第 87号 大崎市市税条例の一部を改正する条例…原案可決

税制改正に伴い、行政手続きにおける理由の明示の義務化、延滞金の特例、公定歩合から租税特別措置法への特例割合の基準の変更、住宅借入金等特別税額控除の期間延長などを定めるもの。

議案第 88号 大崎市国民健康保険税条例の一部を改正する条例…原案可決

税制改正に伴い、特定世帯の世帯割額の軽減措置について、これまで後期高齢者医療移行後5年目までとしていたものを軽減割合を4分の1として3年間延長するため改正するもの。

議案第 89号 大崎市下水道条例の一部を改正する条例…原案可決

財団法人宮城県下水道公社が一般財団法人に移行、市税の延滞金に合わせ下水道使用料の延滞金の特例割合の基準を変更するため改正するもの。

議案第 90号 大崎市下水道事業受益者負担金及び分担金に関する条例の一部を改正する条例…原案可決

下水道事業受益者負担金及び分担金の延滞金の特例割合の基準を変更するため改正するもの。

議案第 91号 大崎市道路占用料条例の一部を改正する条例…原案可決

道路法施行令の改正に伴い、道路の占用物件に係る占用料に太陽光発電設備を追加するもの。

議案第 92号 大崎市市営住宅条例の一部を改正する条例…原案可決

福島復興再生特別措置法の一部改正に伴い、引用条項を改正するもの。

## そ の 他

議案第 93号 工事施行協定の締結について…原案可決

鹿島台駅東西自由通路新設等工事について、東日本旅客鉄道株式会社と工事施行協定の締結について、議会の議決を求めるもの。

議案第 94号 工事請負契約の変更契約の締結について…原案可決

古川東中学校校舎新築復旧工事（建築）請負契約の一部変更について、議会の議決を求めるもの。

議案第 95号 工事請負契約の変更契約の締結について…原案可決

古川東中学校屋内運動場・プール棟新築復旧工事（建築）請負契約の一部変更について、議会の議決を求めるもの。

議案第 96号 大崎市過疎地域自立促進計画の変更について…原案可決

新規事業の追加、事業実施に伴う事業費の精査などによる変更について、議会の議決を求めるもの。

議案第 97号 損害賠償の額を定めることについて…原案可決

医療事故に係る損害賠償の額を定めることについて、議会の議決を求めるもの。

## 意 見 書

議案第 98号 地方財政の充実強化を求める意見書…原案可決

議案第 99号 労働者保護の規制緩和に反対する意見書…原案可決

議案第100号 「原発事故子ども・被災者支援法」に基づく具体的施策の早期実施を求める意見書…原案可決

## 請 願

請願第 1号 保険薬局への無料低額診療事業に関する請願…不採択

【平成25年第3回臨時会分】（平成25年5月16日開催）

報 告

- 報告第 6号～報告第 7号 専決処分の報告について  
交通事故に係る和解及び損害賠償の額を定めるもの。
- 報告第 8号～報告第 9号 専決処分の報告について  
公の営造物の管理の瑕疵に係る和解及び損害賠償の額を定めるもの。
- 報告第 10号～報告第 11号 専決処分の報告について  
工事請負契約の変更契約を締結するもの。

人 事

- 議案第 68号 公平委員会委員の選任について…**原案同意**  
佐々木 浩司 氏（古川七日町4番10号）

承 認

- 議案第 69号 専決処分の承認を求めることについて（平成24年度大崎市一般会計補正予算（第10号））  
…**原案承認**  
財政調整基金積立金等9億9,134万6,000円を追加し、総額を663億1,062万3,000円と定めるもの。
- 議案第 70号 専決処分の承認を求めることについて（平成24年度大崎市市有林事業特別会計補正予算（第2号））…**原案承認**  
繰越明許費1,102万5,000円を追加するもの。
- 議案第 71号 専決処分の承認を求めることについて（平成24年度大崎市国民健康保険特別会計補正予算（第5号））…**原案承認**  
国・県支出金の財政調整交付金の交付額が確定したことに伴い、歳入補正するもの。
- 議案第 72号 専決処分の承認を求めることについて（平成24年度大崎市水道事業会計補正予算（第4号））  
…**原案承認**  
定期預金解約に伴い、資本的収入3億円を補正するもの。
- 議案第 73号 専決処分の承認を求めることについて（平成24年度大崎市病院事業会計補正予算（第6号））  
…**原案承認**  
企業債及び他会計出資金並びに負担金等、資本的収入1,030万円を減額補正するもの。
- 議案第 74号 専決処分の承認を求めることについて（大崎市市税条例の一部を改正する条例）…**原案承認**  
地方税法の一部改正に伴い、独立行政法人森林総合研究所の農用地整備事業等による仮換地等に係る固定資産税等の特例措置の適用がなくなることから、改正するもの。
- 議案第 75号 専決処分の承認を求めることについて（大崎市都市計画税条例の一部を改正する条例）  
…**原案承認**  
地方税法の一部改正に伴い、性能の向上に著しく資するエネルギー環境適合製品や、鉄道事業者等が地震防災上必要とされる補強した償却資産の特例措置が追加されたことなどから、改正するもの。
- 議案第 76号 専決処分の承認を求めることについて（大崎市過疎地域自立促進特別措置に係る固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例）…**原案承認**  
過疎地域自立促進特別措置法第31条の地方税の課税免除等を定める省令の一部改正に伴い、課税免除の適用期間を平成27年3月31日に改正するもの。

予 算

- 議案第 77号 平成25年度大崎市一般会計補正予算（第2号）…**原案可決**  
火災により被災した市営住宅の維持補修経費と、暴風により被災した学校教育施設の災害復旧事業費2,490万円を追加し、総額626億7,745万6,000円と定めるもの。

意見が分かれた議案の賛否一覧

議員名		議決結果	八木吉夫	佐藤弘樹	中鉢和久	相澤久義	鎌内つぎ子	加藤善市	横山悦子	関武徳	遊佐辰雄	佐藤講英	只野直悦	相澤孝弘	富田文志	齋藤和明	山田錦信	後藤善男	氏家康治	山門忠	木内知子	小堤正人	豊嶋智雄	青沼和憲	佐藤憲夫	高橋祐司	三神和悦	小沢文司	大友勝	佐藤清隆	大山清隆	佐藤清隆	佐々木和彦	栗田彰	
議案名	請願第1号	否	×	×	×	×	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議
議案名	議案第78号	修	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×	議

「可」⇒可決、「否」⇒否決、「修」⇒修正可決、「○」⇒賛成、「×」⇒反対、「欠」⇒欠席、「議」⇒議長

## 第2回定例会 議案審議

平成25年第2回定例会は6月13日に招集され、6月25日までの13日間の日程で行われました。  
議案審議の要旨については次のとおりです。

### 市道細峰轟線

**問** 用地購入費に100万円が計上されているが内容と用途は。

**答** 旧岩出山町で細峰轟線を拡幅改良した際に、用地買収した箇所が現在まで未登記であり、この対策に充てたい。

**問** 未登記が判明した時期は。

**答** 平成24年10月に、不動産競売による測量業者からの問い合わせ後に調査し判明した。

**問** これまで誤って課税した所有者数と返還への考えは。

**答** 所有者35人が免税措置されず、このうち11人に税額変更が生じると見込んでいる。過去5年間は税法の還付規定に基づき還付し、それ以前については市の返還金に関する要綱に基づき措置したい。

**問** 再発防止のためにも、市

道他路線を調査する考えは。  
**答** 公有財産台帳の総点検を今年度より2カ年で実施し、把握漏れがないか調査する。



市道細峰轟線（岩出山地域）

### 災害公営住宅整備事業

**問** 整備内容と状況は。

**答** 古川地域では120戸を買い取り整備し、100戸が契約済みである。また、鹿島台地域には45戸、田尻地域には5戸の建設整備を進めていく。

### 図書館等整備事業

**問** 佐賀県武雄市や宮城県多賀城市などの先進事例を踏まえ、本市での新図書館構想は。

**答** 全国では民間委託の動き

もあるが、これまで図書館基本構想策定に当たり福島県の2図書館などを視察してきた。市民が利用しやすい工夫や仕掛けなどを基本構想にも反映しており、生涯学習活動にも結びつけた施設にしたい。

### 児童保育施設整備事業

**問** 施設整備内容と今後の待機児童対策は。

**答** 古川地域で60名定員の民間保育所を、75名に定員拡大し建て替える内容である。

平成25年4月1日現在での待機児童は87名で、潜在的待機者は47名程と把握しており、今後も民間の施設整備を優先し待機児童解消に努めたい。

### 鹿島台駅周辺整備事業

**問** 工事費概算額が15億1千54万円で、JR東日本と工事施行委託の協定も締結したとのことだが、整備時期は。

**答** JR東日本とは、国土交通省策定の要綱に沿い、負担割合などを協議してきた。

平成25年度には仮駅舎及び東西自由通路整備を実施し、平成26年度には新駅舎の開業、平成27年度内に全休事業を完

了するよう進めたい。

### 生活保護管理経費

**問** 増額補正内容と市内での保護世帯数の現況は。

**答** ケースワーカー2名分の非常勤賃金を補正計上し、計14名体制で申請及び相談業務などに当たりたい。また、平成24年度現在の保護世帯数は1千106世帯、保護人員は1千586人で増加傾向となっている。

### 産業人材育成事業

**問** 事業内容と応募状況は。

**答** 地元の有能な人材が早期就職するために、市内企業とのマッチングを図りながら、ビジネスマナーなどの基礎研修や技能研修を実施する事業で、現在市内企業4社から応募がある。

### 産地競争力強化事業

**問** 事業内容と納品時期は。

**答** 農林水産省の強い農業づくり交付金を活用し、田尻地域のカントリーエレベーターにある色彩選別機を更新する。なお、納品は今年産米に使用出来るよう10月予定である。

## 討 論

### 議案第78号 平成25年度大崎市一般会計補正予算(第3号)に対する修正案

#### 賛成

市道細峰轟線の用地購入費補正計上100万円は、既に平成14年に地権者より用地買収した敷地への二重支出となる。

現在まで所有権移転登記を怠り、引き継ぎもないまま登記事務を放棄した行政の怠慢が原因であり、反省と再発防止策を講じながら現地権者には十分な説明を果たすべきであり、全額減額で修正したい。

#### 反対

市道細峰轟線について、地権者数100名のうち70名分が未登記であることは、登記事務に過失があり残念ではない。

ただし、今後現地権者と交渉する際に全額執行するわけではなく、弁護士の見解として支払い義務が生じるおそれがあることから、行政側の瑕疵を踏まえ速やかな移転登記をするためにも必要である。

# 平成24年度会派活動報告

平成24年4月から平成25年3月までに実施した各会派（当時）の政務活動の概要は次のとおりです。  
また、会派活動全般のうち、公費である政務活動費を使用した、先進地調査・広報活動などについてののみ掲載しております。

## 大崎ニューネット

【会員数8名】  
佐藤和好 只野直悦 木村和彦 佐藤弘樹 後藤錦信 氏家善男 青沼智雄 三神祐司

■平成24年12月25日  
市議会報告チラシ作成（新聞折り込み）  
※大崎ニューネット会派・公明党会派は、政務活動（報告分）を合同で実施

## 公明党

【会員数2名】  
山田和明 横山悦子

- 平成24年7月10日～12日
- 「防災無線システムの構築と運用について」（大阪府泉南市）
- 「子育て支援策について」「乳幼児及び子ども医療費助成制度について」「待機児童対策について」（滋賀県大津市）
- 「自治基本条例の制定について」（大阪府大東市）

## 改新クラス

【会員数6名】  
門間忠 小堤正人 中鉢和三郎 齋藤博 佐藤清隆 大山巖

- 平成24年7月30日～31日
- 「市街地再開発事業について」（秋田県横手市）
- 「一関コミュニティFM放送機について」（岩手県一関市）
- 平成24年11月7日～9日
- 「防災対策事業について」「行政改革について」（静岡県磐田市）

- 「市町村アカデミー特別セミナー研修」（千葉県千葉市）

## セントラル大崎

【会員数3名】  
高橋憲夫 佐藤講英 八木吉夫

## 社会民主党

【会員数2名】  
豊嶋正人 佐々木惟夫

## 会派に属さない議員

佐藤勝

- 平成24年10月29日～31日
- 「再生可能エネルギーに関する取り組みについて」「ゆるキャラ唐ワンくん事業について」（佐賀県唐津市）
- 「食のまちづくりについて」（佐賀県伊万里市）
- 「図書館の指定管理について」（佐賀県武雄市）
- 「スーパードラッグ認定農業者について」（佐賀県佐賀市）
- ※セントラル大崎会派・社会民主党会派・会派に属さない議員1名は、政務活動（報告分）を合同で実施

# 会派一覧表

平成25年9月1日現在

### 《大崎ニューネット》 8人

会長	後藤 錦信	副会長	氏家 善男
幹事長	只野 直悦	幹事・会計	佐藤 弘樹
幹事	木村 和彦	会員	青沼 智雄
会員	佐藤 和好	会員	三神 祐司

### 《改新クラス》 6人

会長	門間 忠	副会長	小堤 正人
幹事長	中鉢和三郎	会計	齋藤 博
会員	佐藤 清隆	会員	大山 巖

### 《大志会》 5人

会長	山村 康治	幹事長	相澤 孝弘
会計	相澤 久義	会員	関 武徳
会員	富田 文志		

### 《会派に属さない議員》

佐藤 勝
------

### 《日本共産党大崎市議会議員団》 4人

団長	小沢 和悦	副団長兼会計	鎌内つぎ子
幹事長	遊佐 辰雄	副幹事長	木内 知子

### 《セントラル大崎》 3人

会長	高橋 憲夫	幹事長	佐藤 講英
会計	八木 吉夫		

### 《清和会》 3人

会長	加藤 善市	幹事長	大友 文司
会計	栗田 彰		

### 《社会民主党》 2人

会長	豊嶋 正人	会計	佐々木惟夫
----	-------	----	-------

### 《公明党》 2人

代表	山田 和明	幹事長兼会計	横山 悦子
----	-------	--------	-------

大 志 会

【会員数5名】

山村康治 富田文志 相澤久  
義 相澤孝弘 関武徳

■平成24年8月9日～11日

●「カントリーエレベーター及びGABA米について」(広島県広島市)

●「スターリングエンジンの開発について」(愛知県安城市)

●「外食産業における米流通の現状と課題について」(横浜市都筑区)

日本共産党大崎市議会議員団

【会員数4名】

小沢和悦 鎌内つぎ子 遊佐辰雄 木内知子

■平成24年5月10日

●議会報告会開催

■平成24年6月16日

●議会報告会開催

■平成24年10月16日

●市議会報告チラシ作成

■平成25年1月7日

●市議会報告チラシ作成

■平成25年3月17日

●市議会報告チラシ作成

清 風 会

【会員数2名】

加藤善市 栗田彰

会派に属さない議員

大友文司

■平成24年11月5日～7日

●「慢性医療の体制について」(北海道札幌市)

●「緩和医療について」(北海道札幌市)

●「安全安心な農産物の生産について」(北海道中札内村)

※清風会会派・会派に属さない議員1名は、政務活動(報告分)を合同で実施

《会派諸活動》

これらの掲載分以外にも、各会派においては自費での政務活動をはじめ、管内及び先進地視察・研修会・政策勉強会などを、積極的に随時行っています。

特集『政務活動費』

活動結果を政策提言に活かします!

Q 政務活動費ってなんですか？

A 大崎市議会の政務活動費は、「地方自治法第100条第14項・第15項・第16項」及び「大崎市議会政務活動費の交付に関する条例」に基づき、市政に関する調査研究や自らの能力を高めるための研修、市民への広報・広聴活動などに必要な経費の一部として交付されるものです。

Q どのような経費に使われているのですか？

A 市政全般に関する日頃の調査研究及び広報・広聴活動は、議員にとって最も大切な職務の一つです。公費であることを踏まえ、積極的な政策提言に活かせるよう使用しています。

Q 収支報告は、公開されていますか？

A 合併当初より公開しています。会計年度終了後の収支決算報告には、領収書(1円以上)の添付も義務付けられています。

また、「活動概要報告書」及び「収支報告書」は、翌年度に取りまとめた上で市議会ホームページに掲載し、議会事務局で閲覧も出来ます。

Q 交付額や交付方法などは？

A 交付額は、議員1人当たり年額8万円(議員数34人)で、4月に全額が「会派」または「会派に属さない議員」に交付され、翌年の4月30日までに収支報告書を提出し、残額は返納しています。

また、平成26年の市議会議員選挙(定数30人)で改選後は、年額12万円に決定しています。

情報化対策特別委員会活動報告

開かれた議会に!

委員長 佐藤 弘 樹

本委員会は、4常任委員会から2人ずつ選出された8名の委員により構成され、議会だよりの編集や発行、及びインターネットによる議会中継など、議会広報全般を所管としております。

市民に分かりやすくをモットーに、限られた紙面構成の中、定例会及び臨時会をはじめ、予算・決算特別委員会での議案審議内容や採決結果、常任委員会及び特別委員会活動や会派活動など、出来るだけ議会に関する情報を紙面に反映するため毎号見直して、工夫を凝らしていますので、皆様には興味や関心を深めて頂きながらご意見ご提言をお寄せ頂ければ幸いです。

なお、本委員会は、開催回数最大の委員会でもあり、議会だよりでは委員各自が紙面構成・文章校正・写真撮影・特集企画などに取り組み、協議や打ち合わせを重ねながら発行しております。

### 議会の主な動き

<b>4月</b>	18日 建設常任委員会 (現地調査)	13日 議員全員協議会 本会議(第2回定例会)	6日 議員全員協議会 議会運営委員会
<b>5月</b>	8日 産業常任委員会 議会運営委員会 議員全員協議会 本会議(第3回臨時会)	21日 本会議 18日 本会議 17日 本会議 情報化対策特別委員会	10日 議員全員協議会 本会議
<b>6月</b>	17日 建設常任委員会 20日～22日 議会運営委員会 (行政視察)	24日 本会議 25日 本会議 27日 議会改革特別委員会 28日 議会運営委員会	16日 情報化対策特別委員会 17日 総務常任委員会 13日 議会運営委員会
<b>7月</b>	28日 総務常任委員会 民生常任委員会 議会改革特別委員会	1日 情報化対策特別委員会 (行政視察)	
<b>8月</b>			
<b>9月</b>			

県内での先進地視察も2回実施し、広報紙のあり方や考え方に大きな刺激を受けながら取り組むうち、本年1月には茨城県より行政視察を受け入れることになり、これらの成果は今後も委員会活動に活かしたいと考えております。

また、インターネットでは、合併以来いち早く議会中継を開始し、ライブ並びに録画中継で議会の審議状況を公開して参りました。

今後とも8名の委員が、積極的に議会活動や情報を市民



皆様にお届けするため努めて参りますので、ご愛読よろしくお願い致します。

### お知らせ

平成25年議会報告会を、7月24日から27日まで、市内16会場で開催いたしました。あいにくの天候ではありましたが、ご参加いただいた市民の皆様には心より感謝申し上げます。

また、詳細は「平成25年議会だより別冊第2号」として、12月1日発行予定です。

### 人事

#### ◎公平委員会委員

- 佐々木 浩 司氏
- 古川七日町4番10号

### 表彰

5月22日に開催された「第89回全国市議会議長会定期総会」において、市議会議員として10年以上在職(町議在職期間は1/2加算)し、市政の振興に努められた功績により、4名の議員が表彰を受けられました。

また議長が、本会評議員として感謝状を授与されました。

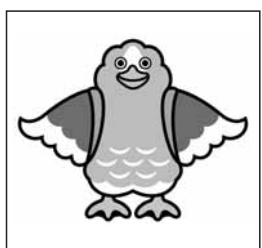
#### ◎議員25年以上

- 青沼 智雄氏
- 佐藤 勝氏

#### ◎議員10年以上

- 只野 直悦氏
- 木内 知子氏
- 栗田 彰氏

#### ◎感謝状(評議員)



大崎市イメージキャラクター「パタ崎さん」

### 編集を終えて

自民党が大勝した参議院選直後、マスクミが実施した全国緊急電話世論調査によると、内閣支持率が前回の6月から11・8%急落し、56%になったと新聞で報じられた。

安倍内閣不支持の理由として、「経済政策に期待が持てない」が大きく、賃金上昇の遅れや円安による物価高等の「アベノミクス」への懸念の広がり、背景にあるとする一方、他のマスコミでは、内閣支持率が63%と依然高水準を維持しているとも報じられている。新聞は報道の自由が保障されている。

議会だよりは、議決機関の立場を公平に伝えるという編集方針を改めて認識させられた。

#### ◆情報化対策特別委員会◆

- 委員長 佐藤 弘樹
- 副委員長 木内 知子
- 委員 八木 吉夫
- 相澤 久義
- 佐藤 講英
- 只野 直悦
- 高橋 憲夫
- 大山 巖